

明るくなりました！



ブルーサルビア、日日草、ペコニアの寄せ植え。夏場の暑い日差しにも負けないお花はまるで元気いっぱいの子房っ子的ようです。

6月28日に小学校の4・5年生が花いっぱい活動の取り組みで、今年もかわいいお花を持って来てくれました。いつもありがとう！



津房地区公民館便り

編集・発行
津房地区公民館
☎48-2001



★七夕さん★～サロン・年中夢求～

毎月第4木曜日に開催されている『サロン・年中夢求』。
6月は七夕飾りを作っていました。

人生の先輩方の短冊をのぞかせてもらうと…
深い！と考えさせるものもあれば、おもわず
ぷっ！と吹き出してしまうものもありました。



津房ふれあい大運動会 開催をお知らせします



19日に津房ふれあい大運動会実行委員会を開催し、今年度の地区民体育大会の開催について協議しました。昨年度は新型コロナウイルス感染症第5波をふまえやむなく中止となったことや、7月になってから感染力の強いオミクロン株亜種のBA.5による感染者が急増していることもあり、難しい判断となりました。しかし『地域で子供たちを育てるという津房のよき伝統』と小学校の『地域を交えて運動会を開催したい』との考えにより、地域で子供たちの運動会を盛り上げよう！との意見に一同一致で津房ふれあい大運動会の開催を決定しました。(但し今後の状況によっては中止になることがあります。)



詳細につきましては来月号でご紹介します。

ありがとうございます

小唐川の佐藤さんより昇降台など健康体操の用具をいただきました。大切に使用させていただきます。ありがとうございます。



花言葉…完璧、完全
和名…星万年青
アフリカ原産の多年草。

パイナップルリリー

津房句会

大隈草生 選
五月例会

兼題（五月・青景・初夏）



降る雨を喜んでいいる藩の笛・一圭

（評）いも床で育てた芽が30cm位の蔓になると切って畑に植える。根はないので植えた後に雨が降るとよく活着する。天候を見定めて植えるが、うまく雨が降ってくれると笛が雨に打たれて喜んでいいるようだ。笛のよろこびは即、植えた人の喜びである。

何しても何しても良し風五月・義彦

一杯のコーヒーの間を五月風・聖枝

初夏の里若景青景に水さやか・茂

畦塗って田水を張って里豊か・草生



グラジオラス

花言葉…密会、用心



ユリ

立てば芍薬
座れば牡丹
歩く姿は百合の花



アーティチョーク

花言葉…警告、独立独歩
別名 …チョウセンアザミ
ヨーロッパでは蕾を食用する。ユリ根やそら豆のような味がするそうです。



面白い頂き物

茅で作った虫。
これ作るのが難しいんだよ
と皆さん仰っていました。



今後の予定

8月23日(火)	高齢者安心ネットワーク会議
8月25日(木)	料理教室
9月18日(日)	津房ふれあい大運動会

小野さんの

津房の昔ばなし

15.異説 おらぶ観音（民話）



ようりゅうかんのん
楊柳観音と称す。いつの世かわからないが檜本の千福淵より15.6町川上に流れ上った。大石の上に留まり大声を^{おら}発して叫びた。里人は拾い上げ、その地に^{おらぶさんせいがんじ}叫府山請願寺を建立した。津房川に洪水がある時、おらぶ観音は必ず大声を^{おら}発して村人に知らせた。天正4年（1596）請願寺は豊後の大友宗麟により焼き討ちに遭い、今草堂に安置する。後世にその地名を“おらぶ”と称す。

（尾立維孝＊1 編纂・津房遺文）

楊柳観音（しだれ柳）は福が多い千福の淵から観音様しかできない川を流れ上り、6km上流の五郎丸についた。いずれにしろ五郎丸山下の草堂には人々の願い、悩みを救う（請願）おらぶ観音様がおられるのは間違いない。



＊1…昨年（2022）の6月に本紙で紹介。
別の説についても昨年の7月号に掲載。